

## 「現地検証」の次は「証人喚問」です

### 第3回「控訴審」

””傍聴参加への呼掛け””

11月20日(火曜日) 10時開廷

於：東京高等裁判所

都心の霞ヶ関です

今回は午前・午後を共に使いまして、私たち要求での「証人喚問」を行います。つきましては、次の3通りでの傍聴者を募集します。

- ① 一日参加される方：行き帰り手配のバスで、昼食は会議室で手配の弁当です。
- ② 午前のみ参加の方：行きは手配のバスで、帰りは自己手配をお願いします。
- ③ 午後のみ参加の方：行きは自己手配をお願いします。帰りは手配のバスで。

②と③の方に

- ☆交通費は支給いたします。
- ☆昼食を①の方々とご一緒できる方は、その旨を連絡を下さい。手配します。

八王子・日野支部から次のお二方に証人をお願いしました。

☆中島利美さん

原告団・副団長、支部の事務局も、一中島さんの騒音記録一

騒音を毎日一つ一つ記録し、月別、日毎、時間別の表とを『被害届』として八王子市に提出している。町会の毎月の『騒音報告』の作成に機種確認、低騒音の飛行チェック等欠かせないものになっています。

時間	飛行方向	機種	状況
17:34	N	C130	△
17:40	N	F22	△
17:43	N	C17	△
18:04	N	F22	△
18:16	N	C17	△
18:30	N	F22	△
18:33	N	F22	△
18:46	N	F22	△
18:56	N	F22	△
19:03	N	F22	△
19:17	N	F22	△

### 11月20日(火曜日)のスケジュール

- 午前 7時10分 北八王子駅前出発 石川団地経由 田島橋バス停経由
- 午前 7時30分 久保山町一丁目 スーパーアルプス駐車場付近出発
- 午前 9時10分 高裁到着予定 傍聴券「抽せん会」
- 午前 9時50分頃 法廷に入場
- 午前 10時00分 午前の部 開廷
- 午前 11時30分 午前の部 閉廷

(徒歩で移動します)

### 昼食と「中間報告集会」

於：日比谷図書館・会議室 又は 弁護士会館・会議室 (後日確認)

- 午後 0時50分頃 法廷に入場
- 午後 1時00分 午後の部 開廷
- 午後 4時00分 午後の部 閉廷 法廷の外通路で簡単な「報告集会」
- 午後 4時15分頃 バスで出発予定
- 午後 5時40分頃 久保山町一丁目 スーパーアルプス駐車場付近到着予定
- 午後 6時00分頃 北八王子駅到着 (帰りの時間は道路事情によります、その点をお含み置き下さい。)

### 「控訴審」今後の予定

- ☆ 第4回 口頭弁論 (結審予定) 2019年1月31日(木) 午後2時30分開廷 場所：東京高等裁判所(霞ヶ関です)

☆普川玲さん

「現地検証」で指示説明された、『学童クラブ』に長男が、『わらべうつきだい保育園』には、双子の姉妹が世話になっている、そうです。

## まもれ憲法 輝けいのち

第21回 八王子

2018/10/7~8 八王子労政会館

## 平和を愛する文化祭

今年も入場者に飛行機を見たかを問い、

特にオスプレイを見た方には、白い〇を八王子市の地図上に貼って頂き、更に「八王子飛行機騒音被害者の会」への参加を呼びかけました。(写真別ページに)

展示内容

- ① 私たちの裁判 支部ニュース5月号を掲示し、『控訴審』の開始と当地の原告として後藤さんの「陳述」を披露した。
- ② 被害の現状 下記のパネルで、久保山町上空を飛来する軍用機をさらにわらべ宇津木台保育園で大型機の飛来に驚く降園時の親子です。(日時：2018.4.20 17:54:12 最大騒音(LAmax) 84.6dB 継続時間 13.6秒)



このような現状にオスプレイの訓練を町の上空で行うということは、騒音の純増と危険の増大であると、9月21日と26日の観測記録を掲示し訴えました。



### ③ オスプレイ関係一危険性と八王子の問題



### オスプレイ(MV22) プラモデル

今までで、一番多くのパネルを用意しました。『正式配備』で『米軍の運用』・市街地での訓練が大手を振ってなされる。2014年の米軍司令官の『横田配備もあり得る』との発表以来、関係資料を収集し、オスプレイの危険性を毎年まとめて展示してきたものに、この一年での事故の写真を加えて、危険性を訴えた。特に構造的に無理な飛行物体であること一推進プロペラの方向を上下から前後に変換中、その逆行程中、どちらも危険で、しかも八王子上空で行われるという一大問題を強調した。

### ③ 「横田空域」とは

10月5日の各新聞は国土交通省が進めている、オリンピックに合わせ、羽田空港国際線の発着枠を増やすため「新ルート」を発表しているが、「政府と米国との調整」が難航していると報道した。要点は「新たな飛行ルートが在日米軍の横田基地が航空管制を担当している『横田空域』を一時的に通過する」のだが「米側は日本による航空管制や横田空域の通過は認めない」ので、「協議は難航している」と報道した。記事には『横田空域』なるものがどれだけ広く、どの高度までを押さえているかという現状を明らかにしてはしていないので、私たちは関係資料を持って、「横田に駐機する軍用機が関東周辺で、高度と広さに関係なく、訓練飛行をしている」ことを詳しく説明しました。



## 現地検証立会いと報告集会

今回の現地検証の立ち合いは前回一番とは変わり、原告団員は「案内係」等を除き、町会会館内にて「傍聴・立ち会い」を行うこととなった。そこで前回7月の『第2回控訴審』で証拠として提出した「DVD」を持ち込み、さらに音量調節のためのアンプも用意し、丁度、裁判官一行が町会会館前での現地検証時に音を外に流し、騒音の同一レベルの音量を裁判官に「実感」させる努力もしました。



### 私たちの主張

担当弁護士が『裁判官』にした「指示説明」から、抜粋しました。

### ☆パークヒル宇津木台9-1号棟屋上

横田基地の滑走路南端から直線距離で約4.7 Kmにある。この屋上からの眺望がよく、ほぼ360度見渡せ、特に北側から昭島市が遠望できその先が横田基地である。

<添付写真3：横田基地滑走路方向>



建築時期の関係で、この地は一軒残らず国の防音工事の対象外である。

賃貸屋上使用許可を取ることにご尽力いただき、検証の当日は屋上で案内係の横田博さん(団員)から屋上での検証の様子を報告を受けた。



### ☆町会会館付近

前検証地点から約15分ほどかけて、徒歩でこの街でも人気の多い道を通り、来ていただき、この町の清閑な様子を実感出来たことと思います。

「わらべうつきだ保育園」、「久保山学童クラブ」はこの街の子供たちの生活の場でありながら、飛行航路直下にあり、騒音の度にストレスを感じている。続いて、「宇津木台町会会館」を取り上げた。この会館は久保山町会と宇津木台中央自治会の共同所有・管理に属する集会施設として、この会員の力で建築された。役員会をはじめ、各種クラブ活動、親睦会・夏祭り・餅つき大会等に無料で利用されている。この施設利用中に飛行機騒音により役員会の中断、コミュニケーションが取れない等の苦情も出ている。

この敷地北西部に「騒音自動測定装置」が第1次新横田基地訴訟原告団により設置され、本データは八王子市との交渉にも使用されている。また、町会掲示板が3か所設置され、町会内の「飛行機騒音対策委員会」の騒音測定データ、「訴訟団ニュース」が掲示されている。(資料『騒音報告8月』を提出) このことを見ても、同町会の横田基地騒音問題に対する関心の高さ、住民の被害感の大きさがうかがえる。



<添付写真7：わらべうつきだ保育園・宇津木台町会会館>



町会会館付近の検証終了後、支部団員は二手に分かれ、ひとつは引き続き、横田基地周辺の現地検証へ同道し、3台の自家用車に分乗し、15人が参加した。残りは町会会館での[報告集会]を続け、意見交換した。

### ☆横田基地周辺

左図の番号地で

- ② ダイアパレスパーク昭島—南側の駅前住宅密集地
- ③ オリピック瑞穂展屋上—北側滑走路延長上
- ④ (国側の防音工事済み住宅の検証)—原告不参加
- ⑤ ドン・キホーテや多摩瑞穂店—滑走路脇上から
- ⑥ 横田基地サウスゲート付近—滑走路を見る
- ⑦ 拝島第二小学校屋上—離着陸航路直下の学校

### 横田基地周辺の「現地検証」に参加して

私は久保山町での後、車に乗り合わせて、基地周辺の「現地検証」に参加しました。前回の裁判では原告ではありませんでしたが、自主参加し2回目の「現地検証」になりました。今回は米軍の自主規制が徹底しており、軍用機が飛ばず裁判所の方々が騒音の酷さ・激しさが分ったか危惧致しましたが、弁護士さんの説明で、十分に理解されたので安心しました。基地周辺の検証の時、かつてこの基地に勤務した事のある米国人の方と、ご一緒したFさんが話されました。それによると今日は「現地検証」のあることを知っているから飛行機は飛ばないとのことでした。

昭島市の拝島小学校の「現地検証」で教室の防音窓を見て怒りがこみ上げてきました。オスプレイが横田基地に配備されると、騒音がますます酷くなるのは明らかです。今日の「現地検証」で裁判官の方々が実情を理解され判決に反映する事を願っています。一日でも早く日本の空を取り戻したい思いです。

在日駐米大使・館員・横田基地の軍司令官・軍人・勤務する人々は自国の学校の上空を低空で軍用機が飛ぶことを考えたことがあるのでしょうか。

日米安保条約を解消する事は、現在の政治情勢では困難でしょうから、せめて同じ敗戦国、独逸・伊国のような地位協定を結ぶ事を、政府に求めていこうと思いました。(K・A記)

### ☆報告集会

有村久保山町町会長から本訴訟への思いと励ましの挨拶を頂き、質問・意見等、自由討論に入り、の挨拶を頂き、自由討論に入り、オスプレイに関する意見が多く出ました。

[オスプレイはあんなに騒々しい音を響かせて、兵器として本当に『隠密行動』などやれるのか] [羽の向きで危険度が違うとよく聞いているが、夜間見たときには羽の先端にに着いた電燈の動きを一生懸命に見るのだが、羽が上向きなのか、前向きか、見抜くのがなかなかできなく、簡単な見分け方をご存知なら教えてほしい。]と具体的な体験からの質問もありました。「あの異様な騒音は本当にひどい」という意見には、同感のうなずきが多く出ました。オスプレイの訓練は『異常騒音』の純増です、訓練次第では「騒音被害」感も変わるでしょう。オスプレイ『横田基地配備』に対して、私たちは早急に対応・方策を取り進めましょう。

『静かな空』を

取り戻しましょう



# 対八王子市(環境部・環境保全課と 総務部・総務課)交渉報告

2018年10月12日

10:30-12:00

## ① 飛行機騒音を観測記録と同じ騒音レベルで実体験する。

前回会合で市側が約束した、「『会議室』を用意して、聞きます」を実行しました。



市側は前回の裁判でのDVDからの映像を「また見られるのかい」と思っていたようで、久保山町一丁目に住む原告団員が携帯でとらえた飛行実態6ケースを実騒音レベルで再生すると、真剣に見ていました。会場での戦闘機の騒音は携帯型の測定器で最高96dBを示し、オスプレイのは85.0dBで再生されており、実騒音レベルを体感する目的を十分遂げました。

映像を載せられず残念ですが、測定器の記録をもとにイメージを作ってください。

映像時間	機種	年月日	時刻	騒音観測器による記録				飛行方向
				LAmx dB	D. Time 秒	BGN dB	LAE dB	
1分30秒	戦闘機	2018/7/11	18:14:24	94.7	49.8	43	108.2	離陸 (北→南)
		2018/7/11	18:15:20	96.8	29.1	43	107.5	
		注 17機が次々と飛び立った内の3機連と2機連の通過						
48秒	オスプレイ	2018/9/26	17:05:38	86.2	16.5	48	94.3	着陸
55秒	オスプレイ	2018/9/26	17:17:04	85.3	17.8	47	93.8	着陸
22秒	4発 Jet機	2018/9/26	17:26:49	84.5	12.0	46	91.9	着陸
41秒	オスプレイ	2018/9/26	17:40:08	84.9	24.3	46	95.6	着陸
10秒	C-130	2018/10/3	16:42:05	84.3	12.2	62	90.6	着陸

映像1は、戦闘機の騒音を聞いて、マンションから飛び出して撮影。

映像2~6は、久保山町1丁目のスーパーアルプスの2階駐車場から、買い物の折撮影。オスプレイは本当に頭上すぐ上を飛び、大変威圧感を感じました。

今後、これら映像を皆さんがパソコンで見られるよう研究し、早急に公開する予定です。

## ② 7,8,9月の「飛行機騒音対策委員会」の「騒音報告」を提示

映像で実態を再現したものを「騒音報告」から測定記録等詳細説明した。

**7月** 11日の飛行回数は総数58回で当日の騒音指数(環境省方式)66.9dBという非常に高いものである。(57dB以下が目安)

この報告に、先の映像-1関係の一連を細かく掲載している。更に、戦闘機が7月27日10時56-59分の間に4機、14時2-3分の間に2機、着陸方向で通過し、単発騒音最高値は105.9dBであった。当日は総飛行回数が19回であるが、この戦闘機6機の高い騒音で、騒音指数(環境省方式)66.9dBという異常値になった。

7月の総回数は615回であり、月の騒音指数も58.4dBと、今年の7月の酷暑に合わせるがごとく、回数と指数が上昇した。

7月戦闘機の飛来		11日 水	27日 金
騒音回数		58	19
騒音指数(Lden)		66.9	68.4
時間帯別	N1(00:~07:)	1	0
	N2(07:~19:)	50	19
	N3(19:~22:)	7	0
	N4(22:~24:)	0	0
騒音別	60dB~70dB	20	5
	70dB~75dB	12	3
	75dB~80dB	15	1
	80dB~85dB	1	4
	85dB~90dB	0	0
別	90dB~100dB	10	2
	100dB~	0	4

**次回の交渉 11月16日(金)**

午前10時30分~11時30分

於: 二階環境部フロア『打合せ場』



## ③ 久保山町会の「被害届」の扱いは

久保山町会「騒音対策委員会」の『9月の飛行機騒音報告』に全文記載されているように、久保山町会・会長と騒音対策委員会・委員長名の連名で、10月2日に市長宛てに「被害届」を提出した。もちろん、私たちは以前から『被害届』と表示したものを提示してきている。これらをどう「受け取るか」の回答を求めた。

### 八王子市の回答

- ・『被害届』ではなく、「要請書」ではないか
- ・原因者がハッキリしている以上、我々も働きかけているので調査する必要はない。責任ある国がしかるべき対応をする。
- ・日米の合意が「運用」によって守られていないことだが、国の『専管事項』である。
- ・我々も働きかけているので、ご理解を願う。
- ・大きな音は把握できない。ルールで事務処理している。

### 私たちの反論

- ・『被害届』は市でも受け取れるはずであり、今回の主題はそこに書いてある最初の項目「被害の調査」にある。
- ・「受け取る立場にない」とはおかしな話だ、「我慢しろ」か。
- ・防衛省が決めている「騒音地域」以外からも「騒音被害」の声が多いのにどう市は答えるのか、いま私たちは「八王子飛行機騒音被害者の会」の呼びかけを始めた、「文化祭」の会場だけで70人余の署名での確認を得た。近隣よびかけも始めており、『裁判は参加しなかったが、これはできる』と答えてくれる方が多い。

## ④ 環境部作成「環境白書」

本年度版は来週にも八王子市のホームページに全文掲載される予定との回答であったので、それを見たうえで、検討し、次回では「意見」「対案」を出す予定です。

**8月** も騒音総回数は624回と多く、いよいよオスプレイの訓練が本格化し、回数増。

特に28日はハーキュリーズの変たん低空旋回訓練とオスプレイが重なり、一日の回数53回しかも、ハーキュリーズの午前11時に本格化した訓練は22時まで続き、オスプレイが20時台に「飛行モード」での4回の飛来があった。騒音85dBを超えた飛行がないのに指数57dB超え。

8月編隊低空訓練		28日 火	9時~10時	3
騒音回数		53	10時~11時	1
騒音指数(Lden)		57.9	11時~12時	6
時間帯別	N1(00:~07:)	1	12時~13時	9
	N2(07:~19:)	28	13時~14時	4
	N3(19:~22:)	24	14時~15時	1
	N4(22:~24:)	0	15時~16時	2
騒音別	60dB~70dB	3	16時~17時	0
	70dB~75dB	8	17時~18時	1
	75dB~80dB	28	18時~19時	1
	80dB~85dB	14	19時~20時	9
	85dB~90dB	0	20時~21時	7
別	90dB~100dB	0	21時~22時	8
	100dB~	0		

「八王子平和を愛する文化祭」で飛行機を見た方に印をして頂いたパネルを掲示した。



今回は「文化祭」で、この会合への誘いを行ったので、他の地域からの参加者がありました。



**9月** 別掲の『9月騒音報告』参照ください。

オスプレイの傍若無人な訓練が。動画で取れた飛行を26日の記録から解説すれば、最初の飛来の次15分後、その5分後、更に12分後、また5分後、最後17分後の飛来で終わった。この日の横田情報ではオスプレイは2機しか発着していないとのことで、この時間、久保山地区の上空を2機で旋回していたと推測できる。なお、21日のオスプレイの飛行はさらに頻繁で、『たそがれの訓練』を17時~20時の3時間に12回の飛来を記録している。2機目が3分半後にすぐ現れるという飛行もあった。『たそがれの訓練』の暗くなってからの飛来は、騒音レベル以上の音量で感じ、オスプレイの特殊性を強く感じます。10月1日の『横田正式配備』により、どのような訓練が日常化するか不安でなりません。

# 9月の飛行機騒音報告

騒音対策委員会

2018年10月10日

9月騒音回数総計は486回

	100dB以上	90～100dB	85～90dB	80～85dB	75～80dB	70～75dB	60～70dB	合計	騒音指数 Lden
9月	5	1	27	101	157	100	95	486	56.2
8月	0	1	14	69	170	190	180	624	52.1

八王子市長に「被害届」を提出しました。 2018.10.2

久保山町会長名と「航空機騒音対策委員会」委員長名、連名で

横田基地を離着陸する航空機の騒音を主とする騒音被害からの救済を求め周辺住民が起こした訴訟では、裁判所が騒音被害を「違法なものである」としているにもかかわらず、八王子市ではそういう騒音被害がないと、環境部長は市議会で答弁されております。

私たちは航空機による騒音被害が実在し、その結果ストレスなどの健康被害を訴える人もいることを受け、現在町会の枠を超え、仮称（八王子飛行機騒音被害者の会）の発足を準備しております。

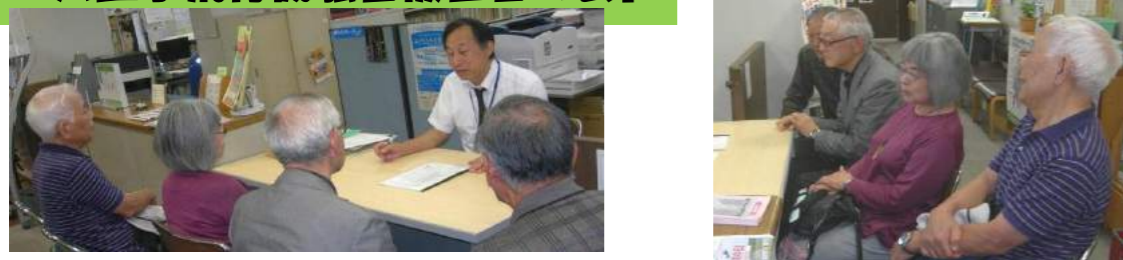
ここに騒音を独自に調査した資料を添付して被害届を提出させていただきます。

騒音被害測定値の測定場所：八王子市久保山町 1-20-6 宇津木台町会会館脇

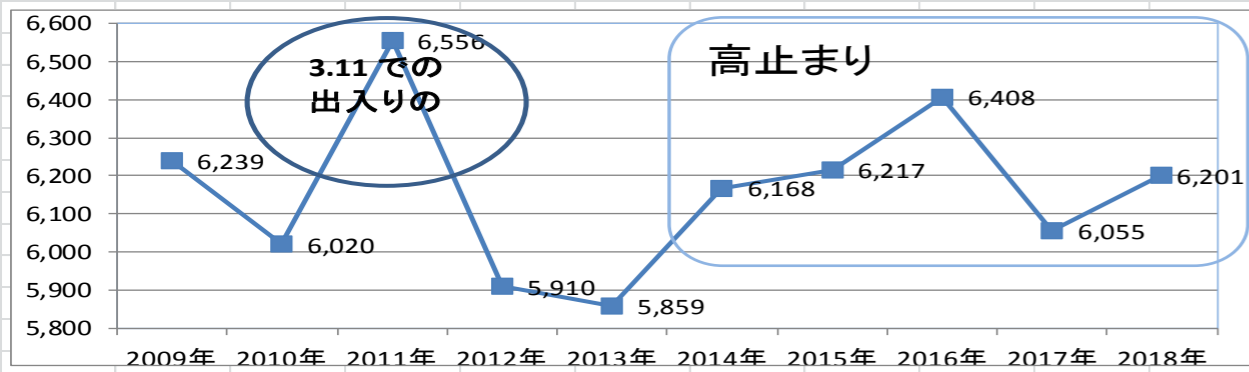
騒音被害を少しでも減少させるよう、また被害者救済のため、他の市町村でも対応している、次の各事項を取り進めることをお願い致します。

- ・被害届の事実確認のための被害調査
- ・市として騒音被害の把握と現在の事実認識の訂正
- ・被害者救済のための対応協力
- ・被害を拡大させないための対策強化

「八王子飛行機騒音被害者の会」へ参加しましょう。



前年10月から当年9月までの一年間回数の暦年比較



## 『横田友好祭』に展示の戦闘機と大型輸送機飛来 オスプレイの“勝手な”訓練目につく

8月に『横田配備』が発表されましたが、4月より飛来したオスプレイは9月にはすでに「大手を振って」飛び回りました。『日米合意』の「飛行場以外での『ヘリコプターモード』での飛行はしない」が守られていません。

9月での目視によるオスプレイの飛来は52回を記録しました。特徴ある飛行の騒音とその時間を別掲しました。

52

### 大変うるさかった日

Lden 57dB以上の日

Lden が 57 以上	①	②	③	
	8日 土	11日 火	21日 金	
騒音回数	12	46	50	
騒音指数 (Lden)	68.1	57.5	59.1	
騒音別	60dB～70dB	3	3	3
	70dB～75dB	0	8	10
	75dB～80dB	2	27	17
	80dB～85dB	2	8	16
	85dB～90dB	0	0	4
90dB～100dB	0	0	0	
100dB～	5	0	0	

回数と音量が一番の問題です。

① 8日の土曜日に戦闘機が

時刻	最高騒音 dB	継続時間 秒
17:49:21	102.2	14.9
17:49:45	106.2	7.5
17:50:16	101.8	11.8
17:59:06	102.1	10.4
17:59:27	104.7	8.9

5時49分台に3機連で飛来し、騒音が続いた。更に9分後は2機連で一連の騒音となる。

② 11日はハーキュリーズ(C130)の編隊訓練にオスプレイまで加わり、特に表にある

時間帯	回数
17時～18時	2
18時～19時	2
19時～20時	2
20時～21時	18
21時～22時	1

ように20時～21時に18回当日の騒音の高い半分を

オスプレイは右の表を参照

③ 21日はC130の訓練が朝8時30分～12時30分まで続き、夕刻からオスプレイ(右側詳細参照)が訓練した。

前月と比べ総回数は減少したが騒音指数上昇

オスプレイが

『横田基地・友好祭』でデモフライトしました。ホバリングをした時、飛行場の上を飛んでいる時にはそれほど恐ろしさを感じないのですが、次の驚くようなことが!



「夫婦で外出し、暗くなってから家に着いて車を車庫に入れて降りた時、「あの異様な音はオスプレイよ」と、夫婦で頭上を見上げたのですが、姿は見え、捜してしていると、頭上に真黒な機体が低空・無灯火で現れました。しかもよく見ようと道の真ん中に出たら突然、私達をサーチライトで照らしてくるではありませんか、市街地での飛行は許せないばかりか、このような『人を怯えさせる行為』までするのは許しがたいものです。」

黄昏時から夜半までの訓練飛行が続く 9/21, 26

9/11「ヘリモード」で

時刻	最高騒音 dB	継続時間 秒
18:51:09	83.6	29.6
20:12:54	84.4	20.0
20:24:18	70.1	25.5
20:27:10	83.1	23.4
20:51:10	74.2	12.0
21:03:55	64.4	20.9

9/21「ヘリモード」で

時刻	最高騒音 dB	継続時間 秒
16:55:28	84.3	24.2
17:16:16	84.6	22.6
17:42:03	85.9	18.3
18:18:37	86.9	16.3
18:31:53	88.3	17.7
18:35:36	81.4	27.5

9/26「ヘリモード」で

時刻	最高騒音 dB	継続時間 秒
16:45:41	85.8	20.0
17:00:39	85.5	18.7
17:05:38	86.2	16.5
17:17:04	85.3	17.8
17:22:33	85.3	25.7
17:40:08	84.9	24.3

時刻	最高騒音 dB	継続時間 秒
18:58:27	80.8	25.8
19:05:06	83.1	24.6
19:18:47	81.8	26.9
19:24:56	81.8	26.0
19:41:37	82.3	27.6
19:59:58	83.6	21.7

「羽根」の位置で騒音が違うのがわかります。ただし、「消音」訓練かもしれません。

9/7「飛行モード」で

時刻	最高騒音 dB	継続時間 秒
16:53:21	72.1	31.9
17:11:03	68.3	22.4
17:15:05	66.2	24.7
17:23:36	77.8	5.8
17:39:56	67.2	24.6

